

「旅」

校長 滝口健二



11月12日(金)に1年生の校外学習、11月18日(木)は、2年生の自然教室代替の校外学習をそれぞれ行うことができました。中学校学習指導要領における特別活動のうち、学校行事の一つとして組み込まれている旅行・集団宿泊的行事。1年生は木更津市のクルックフィールドズにおいて、ウォークラリーや農作業体験&インタビュー。更に学年レク大会と、充実した一日を過ごしました。2年生は本来行うはずの宿泊こそできませんでしたが、房州うちわづくり、陶芸、ハンカチ染め等の体験活動から学年全員による鋸山登山。1年生2年生それぞれ

学年に応じて、生徒主体に計画や運営がなされ、実行委員会を中心に大いに有意義な「旅」を行うことができました。3年生の旅行的行事は残念ながら中止となってしまいましたが、自身の進路決定から卒業へと目を向けて、いずれは緑町中学校から旅立つための準備をしなければなりません。これまで共に過ごした中学校から巣立ち、それぞれの道に旅立たねばなりません。時には厳しい旅になることも、もちろんあるでしょう。

『かわいい子には旅をさせろ』という言葉があります。人は厳しい経験を積むほど成長するため、かわいい子ほどあえてつらい思いをさせよという意味です。昔の「旅」は現在のようなレジャーではなく、過酷でつらい移動だったため、このように言われているのだと思います。昔も今も「旅」には、人を成長させてくれる材料がたくさん転がっているんだと感じました。

本校の生徒たちも中学校生活でいくつかの「旅」を経験していく中で、優しく、賢く、逞しく(たくましく)生きていく基礎を培ってくれたらと思います。

さて、年末年始が近づいています。今のところ感染症も落ち着いている様子です。そろそろ長期の休みを使って「旅」の計画を立てていい頃でしょうか。

